

ジョブローテーション、乗務員勤務制度改悪、ダイ改合理化、ローカル線切り捨て反対！ 定年延長と65歳まで働ける職場を！

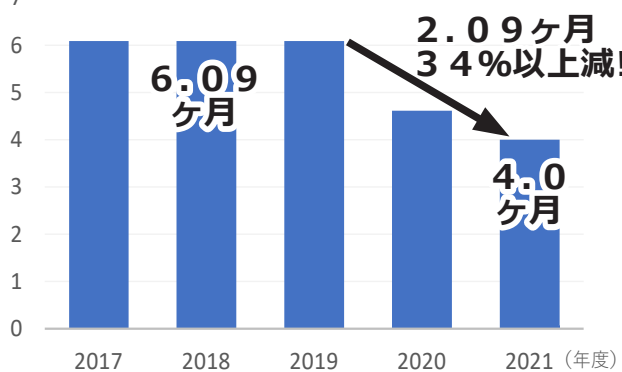
年末手当過去最低「2.0ヶ月」回答 JR東株配当は377億円

赤字でも配当金を支払った会社の配当支払い総額ランキング

順位	証券コード	社名	市場	業種 (リンクはPC版のみ)	直近本決算の配当実績		
					決算期	当期純利益 (億円)	普通株式の 配当支払い総額 (億円)
1	8053	住友商事	東1	卸売業	21年3月	▲1,530	874
2	5108	プリレストン	東1	ゴム製品	20年12月	▲233	774
3	9020	東日本旅客鉄道	東1	陸運業	21年3月	▲5,779	377
4	1605	INPEX	東1	鉱業	20年12月	▲1,116	350
5	4188	三菱ケミカルHLD	東1	化学	21年3月	▲75	341
6	8267	イオン	東1	小売業	21年2月	▲710	306
7	9022	東海旅客鉄道	東1	陸運業	21年3月	▲2,015	256
8	4324	電通グループ	東1	サービス業	20年12月	▲1,595	200
9	9021	西日本旅客鉄道	東1	陸運業	21年3月	▲2,332	191
10	4911	資生堂	東1	化学	20年12月	▲116	159
11	9142	九州旅客鉄道	東1	陸運業	21年3月	▲189	146

JR東日本は11月11日、2021年度の年末手当について、JR東日本発足以来最低額となる「2.0ヶ月」という回答を行いました。昨年より0.2ヶ月減、コロナ以前からは1.18ヶ月減となる大幅減額です。年間でも「4.0ヶ月」は過去最低額で、19年度からは2.09ヶ月、34%以上の減額です。回答に先立つ記者会見では4〜9月期に人件費など595億円を削減し、さらに削減額

7 (ヶ月) 期末手当の年間支給額



主には莫大な配当を続けているのです。鉄道は公共交通機関です。株主の金儲けのためにはありません。日々、鉄道の安全を守り、列車を運行している現場労働者をないがしろにして、「株主利益」を優先するなど許せません。

を335億円分積み増すと発表しています。「赤字でも配当金」の総額第3位
一方、JR東は株主に377億円も配当しています。『会社四季報』へ「赤字でも配当金を支払う会社」の配当金支払い総額TOP20（上段左の表）では、昨年度の赤字額は突出していますが配当額は第3位です。
会社は歴代最低の低額回答にあたり「全ての利益が大幅な赤字」「依然として楽観の許されない厳しい経営状況」と言って現場労働者に犠牲を押し付けています。業務融合や職名廃止、「業務見直し」と称する労働時間の削り取りなどを進めています。しかし、株